

記入にあたっての注意事項

当初計画の認定期間を終えられ、引き続き認定農業者になることを希望される方には、再認定のために改めて5年後を目標とする農業経営改善計画を作成していただくことになります。

記入にあたっては、下記の事項についてご留意くださるようお願い申し上げます。

(1) 当初計画の内容を達成、またはほぼ達成した場合（再認定の場合）

当初計画の内容を達成、またはほぼ達成した方は、農業経営の更なる発展・改善を目指し、農業経営改善計画を作成して下さい。なお、これにあたっては必ずしも経営面積規模拡大の目標とは限らず、新技術の導入等による生産方式の合理化、簿記記帳の実施等の経営管理の合理化など、経営の中身の充実を図るものであっても構いませんので、その改善方法等を具体的に記入してください。

(2) 当初計画の内容を達成できなかった場合（再認定の場合）

当初計画の内容を達成できなかった方は、その原因を分析するとともに計画達成のための課題の解決方法などを検討しつつ、農業経営改善計画を作成して下さい。

また、目標の経営面積規模などについては、当初計画のままで更に5年をかけて目標の達成を目指すというものであっても構いませんが、その場合は計画を実現するための具体的な方法なども記入して下さい。

(3) その他

- ・農業経営改善計画の認定にあたっては、市が策定する基本構想に照らし、適切なものであることとされていますが、その基本構想において他産業従事者並みの年間労働時間として2,000時間程度、他産業従事者と遜色ない生涯所得を実現し得る年間所得として380万円程度としております。年間労働時間は可能な限りこの時間内に、年間所得については、最低限これと同等か上回る所得を目標としてください。
- ・「所得」とは農産物の売上高ではなく、売上げ（収入）から必要経費を差し引いた額が所得となりますので、ご注意ください。詳しくは、裏面「年間所得記入方法」をご覧ください。
- ・「農業経営規模の拡大に関する目標」のうち、現状の作付面積を記載する箇所においては、令和3年における水稻作付確定面積を記載して下さい。転作部分で販売を行った転作品目についても記載してください。
- ・水稻のうち、主食用水稻のほか、飼料用米等に取り組んだ場合は、分けて記載して下さい。
- ・前回の計画をそのまま書き写すことは、改善が見られないと判断させていただきますので、課題がある場合は分析等を行い、その内容を記載するようお願いします。

※記入にあたり不明な点などがございましたら、農業振興課構造改革推進班まで申請書をお持ちの上ご相談ください。なお、記入可能な項目は出来るだけ記入のうえ、ご持参願います。また、職務上外出していることも想定されるため、事前にお電話（30-0241）で職員がいることを確認のうえご相談下さい。

年間所得の計算方法 (青色申告の場合)

F A 3 1 0 0

令和 0 年分所得税青色申告決算書 (農業所得用)

この青色申告決算書は機械で読み取りますので、黒のボールペンで書いてください。

住 所	業 種 名	事務所所在地
フリガナ氏 名	農 園 名	氏 名 (名称)
電 話 番 号	電 話 番 号	電 話 番 号

令和 年 月 日 損 益 計 算 書 (自 月 日 至 月 日)

提出用
(令和二年分以降用)

科 目	金 額 (円)	科 目	金 額 (円)	科 目	金 額 (円)
販 売 金 額 ①		作 業 用 衣 料 費 ⑧		差 引 金 額 ⑤	
家 事 消 費 金 額 ②		農 業 共 済 掛 金 ⑨		(⑦-⑤)	
雑 収 入 ③		減 価 償 却 費 ⑩		貸 倒 引 当 金 ⑪	
小 計 (①+②+③) ④		荷 造 運 賃 手 数 料 ⑪		各 種 引 当 金 ⑫	
農 産 物 の 棚 卸 高 期 首 ⑤		雇 人 費 ⑫		計 ⑬	
期 末 ⑥		利 子 割 引 料 ⑬		専 従 者 給 付 金 ⑭	
計 (④-⑤+⑥) ⑦		地 代 ・ 賃 借 料 ⑭		貸 倒 引 金 ⑮	
租 税 公 課 ⑧		土 地 改 良 費 ⑮		⑯	
種 苗 費 ⑨					
資 料 費 ⑩					
肥 料 費 ⑪					
飼 料 費 ⑫					
農 具 費 ⑬					
農 薬 費 ⑭					
諸 材 料 費 ⑮					
修 繕 費 ⑯					
動 力 光 熱 費 ⑰					

⑫雇人費 + ⑮差引金額

年間所得の計算方法 (白色申告の場合)

F A 7 1 0 0

令和 0 年分収支内訳書 (農業所得用)

この収支内訳書は機械で読み取りますので、黒のボールペンで書いてください。

住 所	業 種 名	事務所所在地
フリガナ氏 名	農 園 名	氏 名 (名称)
電 話 番 号	電 話 番 号	電 話 番 号

提出用
(令和二年分以降用)

科 目	金 額 (円)	科 目	金 額 (円)	科 目	金 額 (円)
販 売 金 額 ①		修 繕 費 ①		雇 人 費 の 内 訳	
家 事 消 費 金 額 ②				氏 名・住所又は作業名	日 数
雑 収 入 ③				現 金	現 物
小 計 (①+②+③) ④				合 計	
農 産 物 の 棚 卸 高 期 首 ⑤				所得税及び復興特別所得税の源泉徴収税額	
期 末 ⑥					
計 (④-⑤+⑥) ⑦					
雇 人 費 ⑧					
小 作 料 ・ 賃 借 料 ⑨					
減 価 償 却 費 ⑩					
貸 倒 金 ⑪					
利 子 割 引 料 ⑫					
租 税 公 課 ⑬					
種 苗 費 ⑭					
資 料 費 ⑮					
肥 料 費 ⑯					
飼 料 費 ⑰					
農 具 費 ⑱					
農 薬 費 ⑲					
諸 材 料 費 ⑳					

⑧雇人費 + ⑦収入金額計 - ⑬経費計